

「2026 年度 アクティブ・スチューデント・プログラム」 選考結果

2026 年 9 月 30 日

甲南大学経済学会

先だって 2026 年 7 月 29 日付の告知文書にて募集しました「2026 年度 アクティブ・スチューデント・プログラム」参加チーム追加募集には、計 1 件の応募がありました。

厳正な選考の結果、「2026 年度 アクティブ・スチューデント・プログラム」に参加するチームとして、7 月 29 日に発表した 2 チームに加え、以下の 1 チームを決定いたしましたので、ここに公表いたします。

〔研究計画名〕	「航空運賃のホーム効果」
〔チーム名〕	森本 JAPAN
〔チーム代表者〕	伊藤 駿希（以下 5 名） 森本ゼミナール

選考基準ならびに総評

選考のための審査において評価の基準としたのは、おおよそ次の 5 つです。

〈全体に対する評価〉

1. 研究テーマ・研究対象が経済・経済学に関するものであること。

〈「研究計画の概要」に対する評価〉

2. 研究目的が明確であること。
3. 研究方法が、明確かつ具体的であること。

〈「これまでの学習内容の概要」に対する評価〉

4. これまでに学習したテーマについて記述されており、かつ、十分な知識を習得していると判断されること。
5. これまでの学習から、研究計画の実現が期待されること。

このたび選出された計 1 件の研究計画は、これまでの学習内容を踏まえて立案されており、一定の成果が期待されるものでした。インナーゼミナール大会への準備やその発表を通じて研究内容に磨きをかけ、ハイレベルな発表としていただけることを期待しています。

このたび選出されたチームのみなさんに対しては、後日、プログラム当日までのスケジュール等について連絡いたします。

〔問い合わせ先〕 gakkai@konan-u.ac.jp